

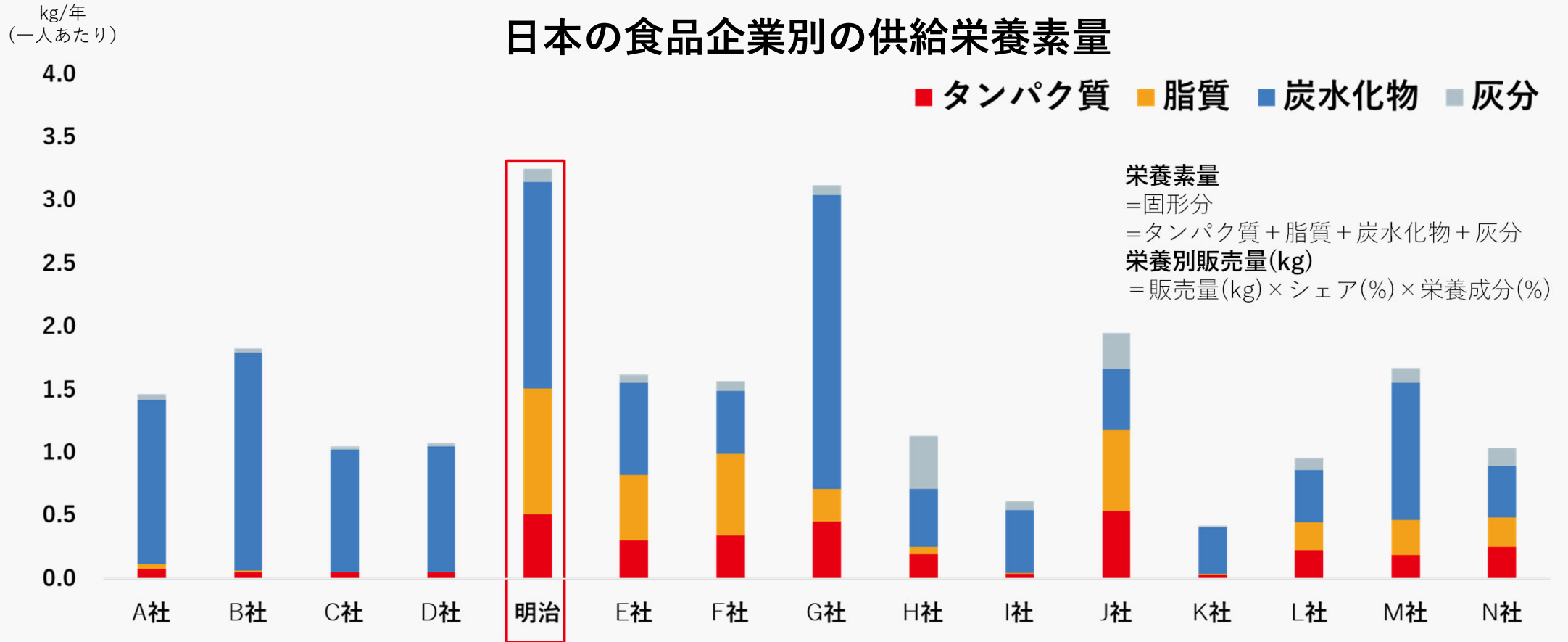
代替タンパク質の活用に向けて

現在摂られているタンパク質の視点から

2022年12月20日

株式会社 明治 研究戦略統括部
河端 恵子

「タンパク質」を供給する食品企業、明治



データ元：富士経済（2018年）、流動食協会HP（流動食）、社内資料（プロテイン）、七訂食品成分表、各社製品情報サイト

秘

タンパク質の「質」の相違まで考慮した可食飼料タンパク質の利用効率

家畜種	可食タンパク質利用効率 (HeP)	タンパク質の質の比 (PQR)	正味タンパク質寄与量 (HeP × PQR)
ウシ全般	1.52	1.84	2.81
乳牛	1.98	1.90	3.78
肥育牛	0.45	1.66	0.73
ブタ	0.36	1.74	0.64
採卵鶏	0.63	1.63	1.04
肉用鶏	0.52	1.43	0.76

HeP (Human-edible feed conversion efficiencies for protein) : 可食飼料中のタンパク質量に対する畜産物のタンパク質量の比
PQR (protein quality ratio) : 可食飼料のDIAASに対する畜産物のDIAASの比

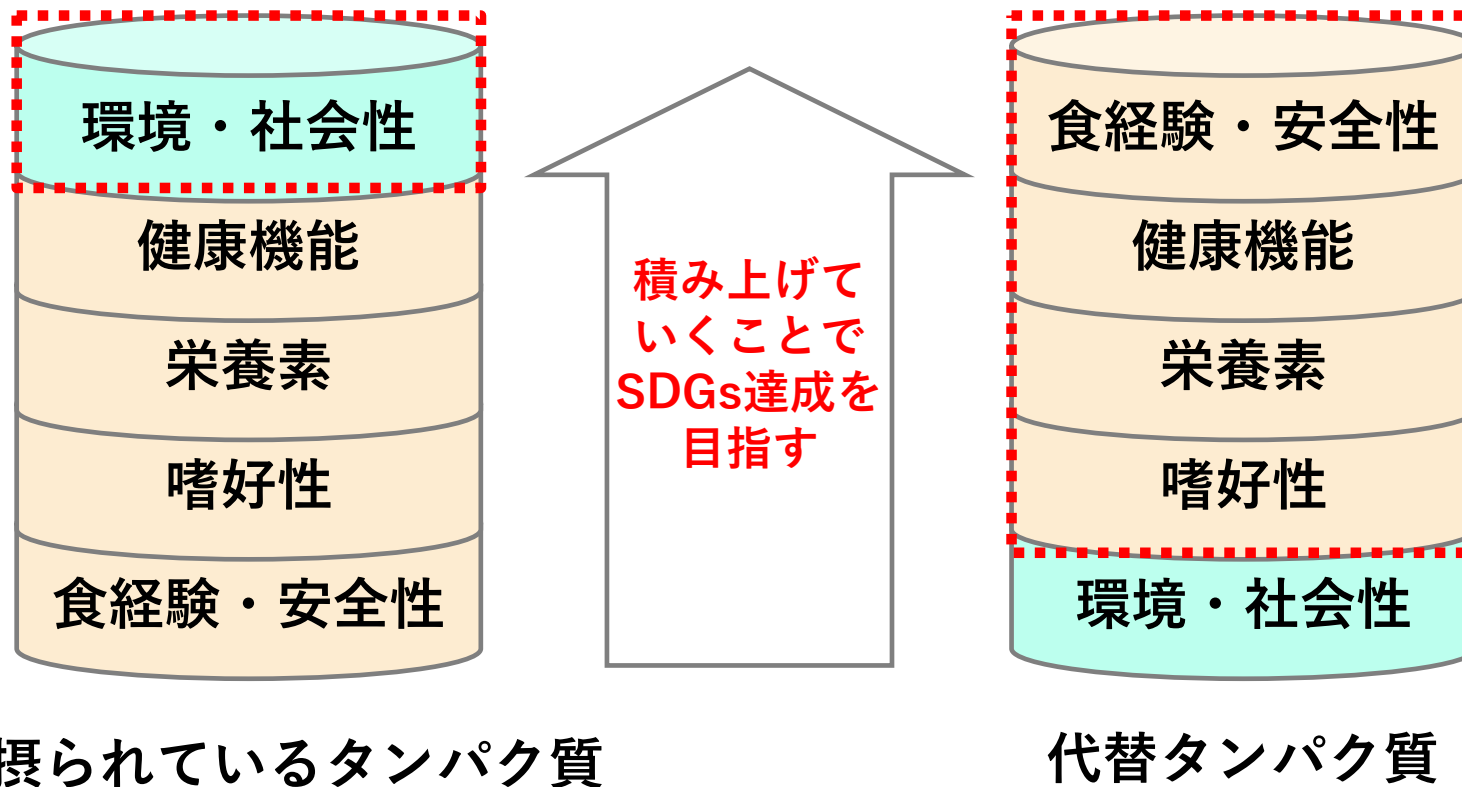
データ元：畜産の情報 (2020.11) https://www.alic.go.jp/joho-c/joho05_001382.html

Ertl P.ら2016b. Journal of Land Management, Food and Environment 67(2):91-103.を元に京都大学大学院・広岡教授が作成



消費者への選択肢の提供

西洋医学と代替医療が、統合医療という形で患者に選択肢を与えているように、
両方からのアプローチで消費者に選択肢を



現在摂られているタンパク質

代替タンパク質

健康にアイデアを

meiji